

「手話グループ」

学校名 花川北中学校・花川中学校・聚富中学校・
浜益中学校

手話のまちいしかりのこれからについて

- ①市では、どのような手話教室が開催されているのでしょうか。
→手話出前講座では挨拶や自分の名前を表現できるような練習をし、市民の約1割に受講していただいています。全34回のカリキュラムである初級手話講習会は毎年開催しております。(市長)
- ②手話検定を石狩市内で受けることは可能でしょうか。
→毎年10月に北海道では札幌など4会場で全国手話研修センターが実施していますが、石狩市で単独開催するには、要件として会場や試験官の確保などが必要です。まずは札幌市での検定試験を広くお知らせしたいと考えます。(市長)
- 再) 小さな子どもも取り組みやすいように、市独自の取り組みはできないでしょうか。
→楽しみながら手話に触れ、身近に感じられるように「手話フェスタ」などでメニューを工夫したいと考えています。(市長)



「学校グループ」

学校名 石狩中学校・花川南中学校・樽川中学校・
浜益中学校

1. 生徒の声を聴く取り組みについて
2. 学校施設の老朽化について
3. 学習スペースの設置について

- ①学校生活に関する意見を学校に伝える場を設けてほしいと考えますが、教育委員会としてはどのように考えますか。
→生徒会活動や学級活動などで議論を交わすことができないか、担任の先生に相談してみたいかがでしょうか。(教育長)
- 再) 学校に直接意見を伝える場の設定について、教育委員会からも学校に伝えてもらうことはできないのでしょうか。
→これまでもそうでしたが、今日の意見についても学校に伝えます。(教育長)
- ②学校施設の老朽化に伴い、練習時間が十分に確保できなかったりケガのリスクが多くなっていることについて、どのように感じていますか。また、施設整備や修繕の計画はどのようになっていますか。
→耐震化など緊急な対策を優先しなくてはならず、結果的に不自由をおかけして申し訳ありません。改修計画は現在進めており、それに沿って進めていく予定です。(教育長)
- ③長期休暇中や放課後などに、使用していない教室を自習スペースとして開放することはできないでしょうか。
→開放中に事故などが起こらないように、見届ける先生を配置することが難しい状況だと想像しますが、校長先生などに相談してみたいかがでしょうか。(教育長)
- 再) 教室の開放が難しいのであれば、樽川地区にできる予定の子ども施設にそのような場を設置してはいかがでしょうか。
→市としても、樽川地区の施設は、スポーツを楽しんだり、自由にくつろいだり、自習などに利用できる場所にしたいと考えています。完成までの間は他の公共的な場所が使えないかも併せて検討します。(市長)



「まちづくりグループ」

学校名 花川北中学校・樽川中学校・石狩中学校・
厚田中学校

水道について

- ①石狩地区の水源が石狩川ではない理由と、当別ダムが水源となった理由について教えてください。
→石狩川は河口に近いので、土砂が多かったり海水が交ざったりするため、水源としては使うことができません。また、以前は地下水を水源としていましたが、地盤沈下や水源不足が心配される中「当別ダム」が建設されることになったため、そこから供給を受けることを決めました。(市長)
- ②石狩市の水道料金は札幌市に比べると高いと聞きますが、その理由を教えてください。
→安全安心な水をつくり、届けるためには、浄水場やポンプ施設、水道管などを維持する費用が必要です。札幌市は高低差を利用して水を送ることが可能であることや人口密度が高いことなどから水道料金を抑えることができていると考えます。(市長)
- ③北海道胆振東部地震の際に家の水がでなくても、公園の水が出ていたのはなぜですか。
→公園は道路下の水道管から近く、単純につながっているため水が出ましたが、家庭の配管は複雑なため、水圧が上がりにくく水が出なかったということが考えられます。(市長)
- ④水道管の更新の頻度やタイミングについて教えてください。
→一般的に水道管の寿命は40年と決められているため、その中から優先順位を決めて行っています。(市長)



「選挙グループ」

学校名 花川南中学校・石狩南高等学校・
石狩翔陽高等学校

選挙について

- ①今回の市長選挙の投票率について、どのような印象をお持ちですか。多いと思いますか、思ったよりも少ないと思いますか。
→投票率は、投票日の天候や立候補の状況などにも影響を受けて増減するといわれているため、高い低いの判断を一概には言えませんが、今回の投票率については、どちらかといえば、少なかったと言わざるを得ないと思います。(選挙管理委員会事務局長)
- ②近年の全国的な投票率の低下の要因は何だとお考えですか。また、今後投票率が上がっていくために必要だと思うことについて、考えをお聞かせください。
→政治への関心の薄れや、若い人たちの投票率の低迷が主な要因と考えられています。今後投票率を上げていくためには、市政への関心等をより高めていただけるよう、市の情報提供と共に、市民参加を更にすすめていくこと、若い人々への選挙への知識と関心を高めるための取り組みも必要と考えます。(選挙管理委員会事務局長)
- 再) 今回、実際に立候補したお立場として、選挙活動を通して、辛かったこと、嬉しかったことなどの感想をお聞かせください。
→辛かったことは月に1~2度会っていた孫になかなか会えなくなってしまったことです。嬉しかったことは、たくさんの方が応援してくれた結果、当選できたことです。(市長)



一般質問



- ①間もなく完成する花川北11線が通学路として指定される予定はあるのでしょうか。
→道路沿いに住宅がなく「地域の目」がないため、当面の間は難しいと考えます。(生涯学習部長)



- ②文化系部活動の日頃の成果を発表する機会はあるのでしょうか。また、市民文化祭に参加することは可能でしょうか。
→日頃の活動成果発表の場としては、毎年10月末頃に中高生フェスティバルを実施しています。市民文化祭へは参加可能のため、ぜひご参加ください。(保健福祉部長、生涯学習部長)



- ③学校トイレの洋式化を進めてほしいと考えますが、いかがでしょうか。
→極めて重要な優先事項として進めていますが、小学校低学年が特に排便を我慢して腹痛を起こしたりする状況のため、小学校を優先して改修を進めています。(生涯学習部長)

- 再) すべての学校のトイレが洋式化されるまでに、あとの程度かかりますか。
→状況に応じてできるだけ早くできるように努めます。(生涯学習部長、教育長)



- ④市長にお伺いします。中高生の頃の将来の夢は何でしたか。また、石狩市役所で働こう、市長になろうと思ったのはなぜですか。
→小さい頃はパイロットになりたいと思っていました。また、国や北海道の職員として働いたこともありますが、市民のみなさんと距離が近くやりがいがあると感じたため、石狩市役所で働こうと思いました。そつしながら、前市長が石狩を愛し、石狩のためにと働く姿を見て、自分もやってみようと思い、市長に立候補しました。(市長)



- ⑤除排雪対策について、具体的な課題や方策は見えてきたでしょうか。
→課題としては、ここ数年ダンプトラックが減少していることと、近年の気象変化により雪の降り方が大きく変化したということです。現在、交差点の見通しを良くする方法などについて、除排雪を行う事業者と協議を重ね、今シーズンのスタートに向けて改善ができるように準備を進めているところです。(市長)

